

# 平成28年度 決算のお知らせ

健康保険組合の平成28年度の決算が、去る7月18日に開催された第49回の組合会において承認されましたので、その概要をお知らせします。

## ◆ 経常収支は9年連続の赤字となるが、単年度収支では黒字に転換

保険料収入において、保険料率は昨年度と同様 72%としましたが、11.9%の減少となりました。

減少した主な理由としては、被保険者が昨年度より平均人数で約 200 名（約 10%）減少した為です。

経常収支としては、9年連続の赤字となりましたが、前期高齢者納付金の還付金が 32,432 千円あったことから、単年度収支では 6,878 千円の黒字となりました。



## ◆ 支出は大幅な減少ながら保険給付費は増加

納付金が、昨年度に比べ 222,024 千円の大幅な減少をした為、保険給付費が 6,100 千円増加しているにも関わらず全体の支出としては、218,799 千円の減少となりました。

今後の課題として、保険給付費が増加傾向にある為、抑制対策の検討が必要となります。

最近の医療費の状況として、ハーボニーやオブジーボといった高額な薬剤を使用されることで、一人当たり的高額療養費が押し上げられており、当組合においても同様の現象が発生しています。

## ◆ 介護保険の収支状況について

保険料率において、昨年度より 3%引下げ計画的に過去の積立金を取り崩すようにしました。

しかし、当初予想と違った保険料収入と納付金のバランスとなった為、2月の組合会にて予算変更が承認され、結果として 350 千円の残金となりました。

## ◆ 残金処分について

決算残金処分については、右表の通りです。

また、残金処分後の保有財産は、4頁に記載しています。

(単位：千円)

一般勘定		介護勘定	
残金	86,878	残金	350
繰越金	183	繰越金	350
別途積立金繰入	86,668		
財政調整事業繰越金	27		

## ◆ 保有資産の状況

一般勘定の経常収支は赤字となりましたが、納付金の還付があった為、財産としては 6,783 千円増加しました。

準備金保有率は、一般及び介護の合計額では、164.07%と基準を満たしていますが、介護単独では 9.92%と基準を大きく下回っています。

しかし、平成 29 年度予算において、同年度末の残金を約 7,000 千円と見込んでおり、今年度末には準備金保有率の基準値である 100%を満たす予定です。

## ◆ 疾病別医療費は、歯科医療費がトップ

歯科医療費が、昨年に引き続き医療費のトップとなりましたが、昨年対比で112%と年々増加傾向にあります。

2位の呼吸器系疾患（風邪・インフルエンザ・喘息など）においても、昨年対比で120%という結果になりました。

3位は、新生物（がん・ポリープなど）・4位感染症（ウイルス性胃腸炎や肝炎など）と続いています。

上位は昨年とほぼ同様ですが、順位に関わらず昨年対比が概ね120%程度と増加傾向にあります。

生活習慣の見直しや定期的に健康診断を受けることで、未然に防ぐことのできる病気もありますので、日頃から体調管理には気を配りましょう。



## ◆ インフルエンザの予防接種をうけましょう！

ジャヴァグループ健康保険組合では、今年もインフルエンザの予防接種を受けられた方に補助金を支給します。

10月から予防接種を受けられた方は、当組合のホームページから「申請用紙」を印刷してご利用頂くことができます。

申請書を提出して頂くにあたり以下の2点にご注意頂きたいと思います。

- ①領収証の氏名は、「接種された方のお名前」でお願いします。（※会社名で記入されている場合は、手書きで記入してください。）
- ②支給対象者は、当組合の被保険者及び被扶養者に限ります。（※家族の方でも、被扶養者でない方への支給はできません。）

## ◆ 特定健診項目の受診結果で特定保健指導の対象となられた方へ

特定保健指導の受診率が悪い組合に対し、平成31年度より後期高齢者支援金にペナルティを上乗せするという法案が審議されており、施行される見込みが高くなっています。

この法案が施行された場合、平成29年度の特定保健指導受診率が10%以下の組合には、最大250万円のペナルティが課せられる可能性があります。

健康保険組合の運営は皆さまからの健康保険料で成り立っています。

不要な支出を避けるためにも特定保健指導の受診をお願いいたします。

### 組合現況（平成29年3月末現在）

- |   |  |
|---|--|
| ◎被保険者数 1,961人(前年対比 197人減)<br>(男性 284人 女性 1,677人)                | ◎被保険者の平均年齢 32.71歳(前年32.58歳)<br>(男性 43.12歳 女性30.96歳)          |
| ◎介護保険の対象となる被保険者数 450人<br>(前年対比 53人減)                            | ◎被扶養者数 412人(前年対比 110人減)                                      |
| ◎平均報酬月額 246,130円<br>(男性 360,776円 女性 225,955円)<br>(前年対比 2,330円減) | ◎前期高齢者(65~74歳)数 16人(前年対比 4人減)                                |
| ◎総標準賞与額 1,192,276千円<br>(前年対比 237,264千円減)                        | ◎一般保険料率 7.2%<br>(事業主 3.6% 被保険者 3.6%)<br>(一般保険料率には調整保険料率を含む。) |
|   | ◎実質保険料率 7.455%   |
|   | ◎介護保険料率 1.6%<br>(事業主 0.8% 被保険者 0.8%)                         |

# 平成28年度決算概要

## 1. 一般勘定 (健康保険)

(単位：千円。被保険者1人当りのみ円)

科目		27年度	28年度					
		決算	決算	前年増減	予算	予算増減	被保険者1人当たり	
収入	経常	保険料収入	542,578	477,969	▲ 64,609	528,361	▲ 50,392	243,737
		利子収入	1,605	1,300	▲ 305	710	590	663
		その他の収入	623	1,323	700	2,058	▲ 735	675
	経常外	調整保険料収入	9,989	8,807	▲ 1,182	9,742	▲ 935	4,491
		前年度繰越金	45,684	0	▲ 45,684	0	0	0
		別途積立金繰入	200,000	80,000	▲ 120,000	80,000	0	40,796
		その他の収入	15,162	35,676	20,514	33,517	2,159	18,193
合計		815,641	605,075	▲ 210,566	654,388	▲ 49,313	308,554	
経常収入合計		544,806	480,592	▲ 64,214	531,129	▲ 50,537	245,075	
支出	経常	事務所費	30,117	29,431	▲ 686	33,799	▲ 4,368	15,008
		保険給付費	293,124	299,224	6,100	288,869	10,355	152,587
		納付金	383,970	161,946	▲ 222,024	162,523	▲ 577	82,583
		保健事業費	20,031	17,901	▲ 2,130	36,094	▲ 18,193	9,129
		その他の支出	968	909	▲ 59	1,135	▲ 226	464
	経常外	財政調整事業拠出金	9,996	8,786	▲ 1,210	9,742	▲ 956	4,480
		予備費	—	—	—	122,226	—	—
合計		738,206	518,197	▲ 220,009	654,388	▲ 136,191	264,251	
経常支出合計		728,210	509,411	▲ 218,799	522,420	—	259,771	
収支差額(残金)		77,435	86,878	9,443	—	—	—	
経常収支差引額		▲ 183,404	▲ 28,819	154,585	8,709	▲ 37,528	—	

## 2. 介護勘定 (介護保険)

(単位：千円。被保険者1人当りのみ円)

科目		27年度	28年度				
		決算	決算	前年増減	予算	予算増減	被保険者1人当たり
収入	保険料収入	47,381	33,656	▲ 13,725	33,531	125	74,791
	前年度繰越金	1,470	1,627	157	1,627	0	3,616
	準備金繰入	0	10,600	10,600	10,600	0	23,556
	合計	48,851	45,883	▲ 2,968	45,758	—	101,962
支出	介護納付金	44,224	45,533	1,309	45,533	0	101,184
	積立金	0	0	0	225	▲ 225	0
	合計	44,224	45,533	1,309	45,758	▲ 225	101,184
収支差額(残金)		4,627	350	▲ 4,277	0	—	—

## 3. 年度末財産状況

(単位：千円)

◇一般勘定		準備金	普通預金	128,000	支払基金委託金	2,364
別途積立金	普通預金	378,594	100,000			
	定期預金	500,000	退職積立金普通預金	1,913		
					合計	1,110,871

◇介護勘定		準備金	普通預金	361
-------	--	-----	------	-----

## 4. 28年度の支出内訳

<b>1. 事務所費</b> 職員の給与及び賞与や家賃・光熱費など健康保険組合を運営していくために使われています。
<b>2. 保険給付費</b> みなさんが健康保険を使って受けた病気やケガの治療費のうちの健康保険負担分や出産手当金・傷病手当金等に使われています。
<b>3. 高齢者関係納付金</b> 65歳以上の高齢者医療の費用を負担するため国に納めるお金です。
<b>4. 保健事業費</b> 健康増進や健康教育に関する事業に使われています。
<b>5. 財政調整事業拠出金</b> 健康保険組合連合会へ拠出金として支払い健康保険組合間の助け合い事業に使われています。

